

消化器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「肝細胞癌患者における筋肉量, 脂肪量が再発や生存期間などの臨床的アウトカムに与える影響に関する後ろ向き研究」 への協力をお願い (研究期間 承認日～平成 35 年 12 月 31 日)

消化器内科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんのデータを用いた臨床研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表しません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究目的: 肝細胞癌患者において筋肉量, 脂肪量が再発や予後などの臨床経過にどのように影響を与えるかを検討すること。

研究内容: 肝細胞癌の患者さんは筋肉量が減少するほど生命予後が悪くなること、さらには肥満が肝細胞癌の進行に関与していることが知られています。本研究は診断のために施行した CT 画像を用いて筋肉量、脂肪量を測定し、再発の有無などの臨床経過との関連を検討させていただきます。

研究に用いる情報の種類:

年齢、性別、身長、体重、BMI、腫瘍径、腫瘍個数、臨床病期

総蛋白、アルブミン、AST、ALT、総ビリルビン、ALP、 γ -GTP、血清アンモニア、BUN、血清クレアチニン、Na、K、Cl、血糖値、HbA1c、IRI、LDL-コレステロール、HDL-コレステロール、中性脂肪、AFP、PIVKA-II、白血球数、赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値、血小板数、プロトンピン時間

初診時施行した CT 画像より得られた筋肉量 (L3 SMI)、脂肪量 (VFMI, SFMI)、再発日、最終生存確認日

対象

2006 年 1 月～2023 年 12 月の期間中に当科において肝細胞癌の治療を行った方

研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者さんの試料、データを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安

心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

この研究に関して不明な点がある場合は、以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器内科

電話番号 058-230-6308

研究責任者：今井 健二